

2003年7月15日

会社名 株式会社 大丸
 コード番号 8 2 3 4
 代表者名 取締役会長 奥田 務

2003年6月度 大丸 連結営業報告

1. セグメント別売上高対前年増減率(%)

	6 月 度	3 ~ 6 月 累 計
百貨店業	8.8	6.9
スーパーマーケット業	4.0	2.0
卸売業	9.1	7.9
その他事業	5.0	12.2
連結合計	4.4	3.7

(注) 売上高にはその他営業収入を含めていない。また、各事業の売上高には連結会社間の売上高を含む。

2. 百貨店業 売上高概況

1) 店舗別売上高対前年増減率(%)

	6 月 度		3 ~ 6 月 累 計	
	売上高	入店客数	売上高	入店客数
心齋橋店	3.3	0.4	2.7	1.4
梅田店	1.3	0.6	0.3	0.2
東京店	1.0	1.2	0.1	3.3
京都店	1.5	0.9	0.0	0.6
山科店	5.5	-	0.5	-
神戸店	4.3	2.1	0.9	0.2
新長田店	7.1	-	5.3	-
須磨店	5.1	-	4.5	-
芦屋店	1.3	-	4.8	-
札幌店	-	-	-	-
直営10店舗計	10.1	-	8.9	-
" 除く札幌店	2.1	0.0	0.8	1.2
博多大丸	5.1	-	0.4	-
下関大丸	0.5	8.6	0.3	2.5
高知大丸	8.5	19.5	1.3	4.8
今治大丸	6.1	1.1	1.5	9.6
百貨店業合計	8.8(2.5)	-	6.9(0.5)	-

(注)・博多大丸は本年3月より長崎大丸と合併したため、対前年増減率は長崎大丸分を含む。

・直営店の入店客数合計の対前年増減率は、心齋橋、梅田、東京、京都、神戸の5店計である。

・百貨店合計売上高の()内数値は、除く札幌店の既存店対前年増減率。

2) 札幌店(単位:百万円、千人)

	6 月 度		3 ~ 6 月 累 計	
	合計	入店客数	合計	入店客数
実 績	2,839	1,619	13,498	9,371

(売上動向)

・6月は27億円の目標に対して2,839百万円で5.1%増(3~6月累計:対目標6.3%増)

・商品別では、食品(特に、和・洋菓子、惣菜、レストラン)を中心に特選婦人服・洋品、紳士洋品雑貨、家庭用品等が好調。

3) 直営店 商品別売上高対前年増減率(%)

	6 月 度		3 ~ 6 月 累 計	
	合計	除く札幌店	合計	除く札幌店
紳士服・洋品	13.5	7.3	10.6	3.3
婦人服・洋品	13.1	4.5	9.6	0.1
子供服・洋品	8.7	0.1	7.1	0.1
その他の衣料品	11.2	4.8	8.9	2.9
衣料品計	13.0	5.0	9.7	0.9
身の回り品	4.4	5.1	3.8	6.8
家具	8.1	13.1	6.8	13.4
家電	3.6	3.6	15.2	15.2
その他の家庭用品	2.9	1.8	10.5	4.1
家庭用品計	0.3	4.9	3.8	2.3
食 料 品	11.1	3.8	13.1	1.8
食堂・喫茶	23.3	3.6	25.7	3.8
雑 貨	2.5	3.2	0.9	5.2
サ ー ビ ス	54.6	51.1	46.1	42.2
そ の 他	22.4	8.1	8.0	2.5
合 計	10.1	2.1	8.9	0.8

3. 概況

1) 百貨店業

- ・6月の百貨店業全体の売上高は、対前年8.8%増、除く札幌店では、対前年2.5%となった。
- ・店別では、主要5店舗全てが前年売上高を上回った。これは、前年売上高がワールドカップ開催（H14/5/31～6/30）の影響を受けたこと、また、中元ギフト早期割引受注が好調だったこと（5店計ギフトセンター売上高：対前年14%増）や1日前倒し開催（6/28から）した6月のクリアランスセール開催日数が1日増えたことなどによる。
- ・商品別では、クリアランスセールの対前年1日増加によって、婦人及び紳士服・洋品が好調だった。特に、婦人服・洋品では、高級ブランドを中心に特選婦人服が好調。
- ・紳士服・洋品では、ヤング・ヤングアダルトファッションが5月に続き好調を持続。
- ・博多大丸は、創業50周年を記念しての創業祭（6/13～15）が好調であった。
- ・高知大丸は、食品売場が5/31にリニューアルオープンし、6月の入店客数が対前年19.5%増、売上高も食品を中心に大幅増となり、対前年8.5%増となった。

2) その他

- ・スーパーマーケット業の大丸ピーコックの売上高は、対前年4.0%であった。4月は対前年でプラス（1.9%増）に転じたが、5月（3.7%）、6月は前年割れとなった。関西地方（27店舗）の6月は、対前年0.4%増であったが、関東地方（38店舗）が同6.6%と不振であった。百貨店食品売場への出店部門は、同4.8%増と好調であった。
- ・卸売業の大丸興業売上高については、住宅リフォーム関連資材は好調だが、電子部品、水産を中心に食品などが悪く対前年9.1%となった。

お問い合わせ先	株式会社 大丸グループ本社	広報・IR推進部
	TEL	06-6281-9002
	FAX	06-6245-1343